

平成27年 4月17日

国土交通省東北地方整備局
宮 城 県
福 島 県
仙 台 市
東日本高速道路(株)東北支社

常磐自動車道 常磐富岡IC～浪江IC 開通後1カ月の交通量及び整備効果について

平成27年3月1日(日)に開通した常磐自動車道 常磐富岡IC～浪江IC間(14.3km)の開通後1ヶ月の交通量(速報値)及び整備効果について、お知らせします。今後も引き続き、交通量の動向や開通による効果について順次調査・整理を行っていきます。

- 常磐道 いわきJCTから仙台若林JCTまでの開通後1ヶ月の交通量は、
8,000～33,500台/日
- 3月1日に開通した常磐富岡IC～浪江IC間の開通後1ヶ月の交通量は、8,200台/日
- 福島県浜通り地域では、常磐道開通に関連し、平成21～26年までに137件の工場が
増新設。この結果、浜通り地域の高校卒業者の有効求人倍率は、全国平均の約2.5倍
- 相馬・南相馬～東京間の高速バスが新設(相馬・南相馬～東京間約5時間)
- 常磐道と東北道のダブルネットワークを形成し、東北道の緊急時の代替路として機能

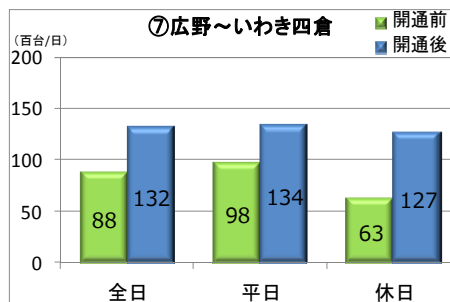
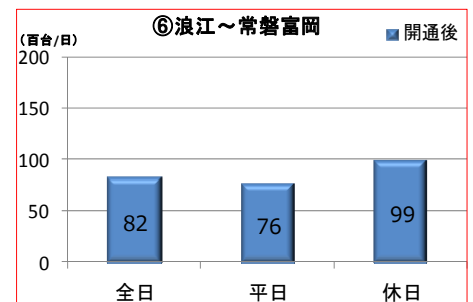
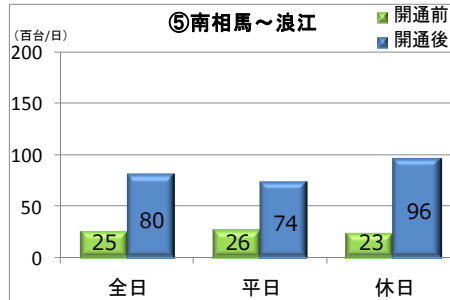
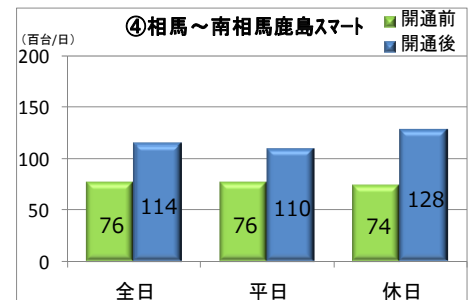
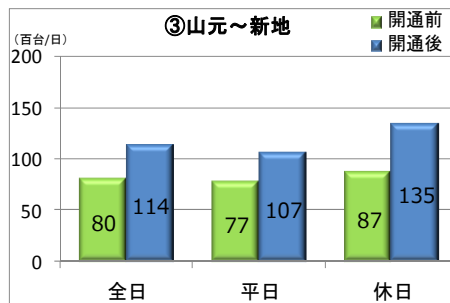
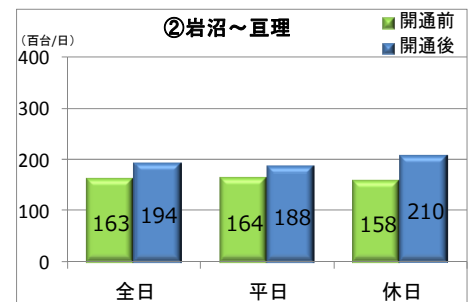
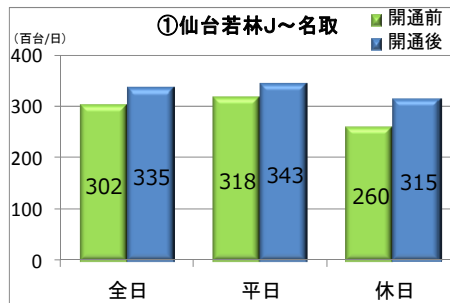
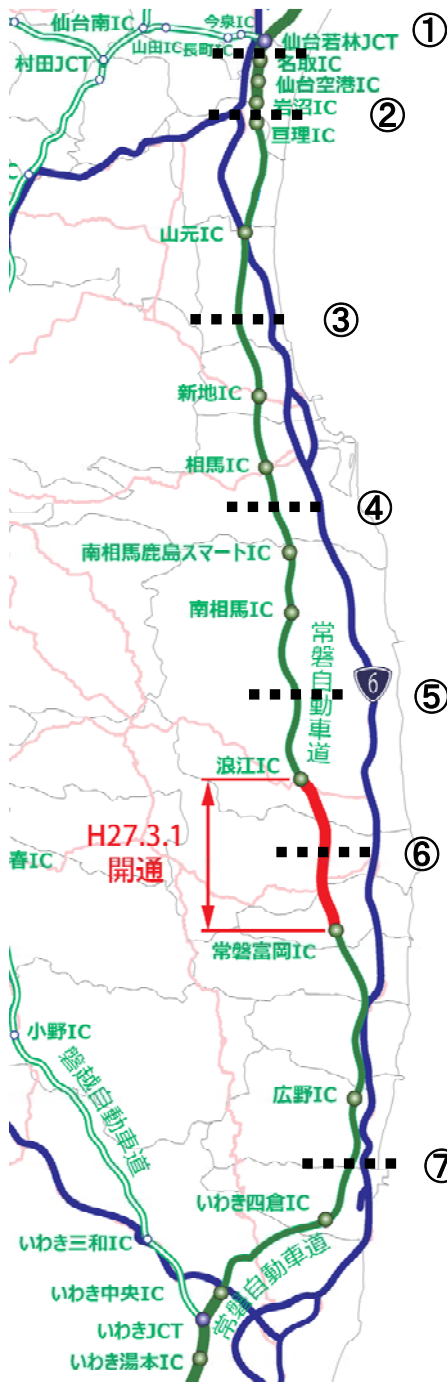
常磐自動車道の交通状況①

■ 常磐道 いわきJCTから仙台若林JCTまでの開通後1ヶ月の交通量

全日：8,000～33,500台/日(最大で220%増加)

平日：7,400～34,300台/日(最大で185%増加)

休日：9,600～31,500台/日(最大で317%増加)



【出典：NEXCO東日本データ】

開通前：平成27年2月22日(日)～2月28日(土)

開通後：平成27年3月2日(月)～4月1日(水)

※全日：上記期間の日平均値 平日：上記期間の平日の日平均値 休日：上記期間の土日祝日の日平均値

常磐自動車道の交通状況②

IC間	【開通前】 断面交通量(台/日)			【開通後】 断面交通量(台/日)			【増減率】		
	全日	平日	休日	全日	平日	休日	全日	平日	休日
①仙台若林J～名取	30,200	31,800	26,000	33,500	34,300	31,500	+11%	+8%	+21%
名取～仙台空港	24,100	25,400	20,800	27,300	27,600	26,200	+13%	+9%	+26%
仙台空港～岩沼	20,500	21,000	19,100	23,600	23,200	24,600	+15%	+10%	+29%
②岩沼～亶理	16,300	16,400	15,800	19,400	18,800	21,000	+19%	+15%	+33%
亶理～山元	11,900	11,800	12,200	15,000	14,300	17,100	+26%	+21%	+40%
③山元～新地 【平成26年12月6日開通】	8,000	7,700	8,700	11,400	10,700	13,500	+43%	+39%	+55%
新地～相馬 【平成26年12月6日開通】	7,000	6,900	7,400	10,600	10,000	12,400	+51%	+45%	+68%
④相馬～南相馬鹿島スマート※	7,600	7,600	7,400	11,400	11,000	12,800	+50%	+45%	+73%
南相馬鹿島スマート※～ 南相馬	7,300	7,400	7,100	11,200	10,700	12,700	+53%	+45%	+79%
⑤南相馬～浪江 【平成26年12月6日開通】	2,500	2,600	2,300	8,000	7,400	9,600	+220%	+185%	+317%
⑥浪江～常磐富岡 【平成27年3月1日開通】	—	—	—	8,200	7,600	9,900	—	—	—
常磐富岡～広野	4,300	4,500	3,800	9,400	8,900	10,700	+119%	+98%	+182%
⑦広野～いわき四倉	8,800	9,800	6,300	13,200	13,400	12,700	+50%	+37%	+102%
いわき四倉～いわき中央	8,300	9,100	6,500	12,100	12,100	12,100	+46%	+33%	+86%
いわき中央～いわきJ	14,100	14,400	13,300	17,600	17,200	19,000	+25%	+19%	+43%

※南相馬鹿島スマートICは、平成27年2月21日開通

【出典：NEXCO東日本データ】

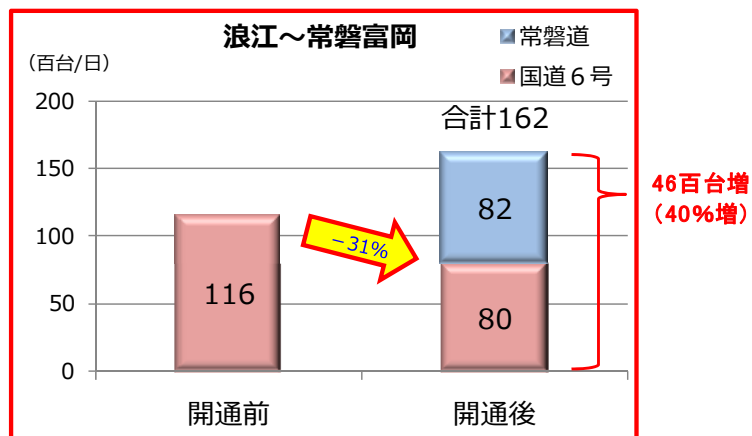
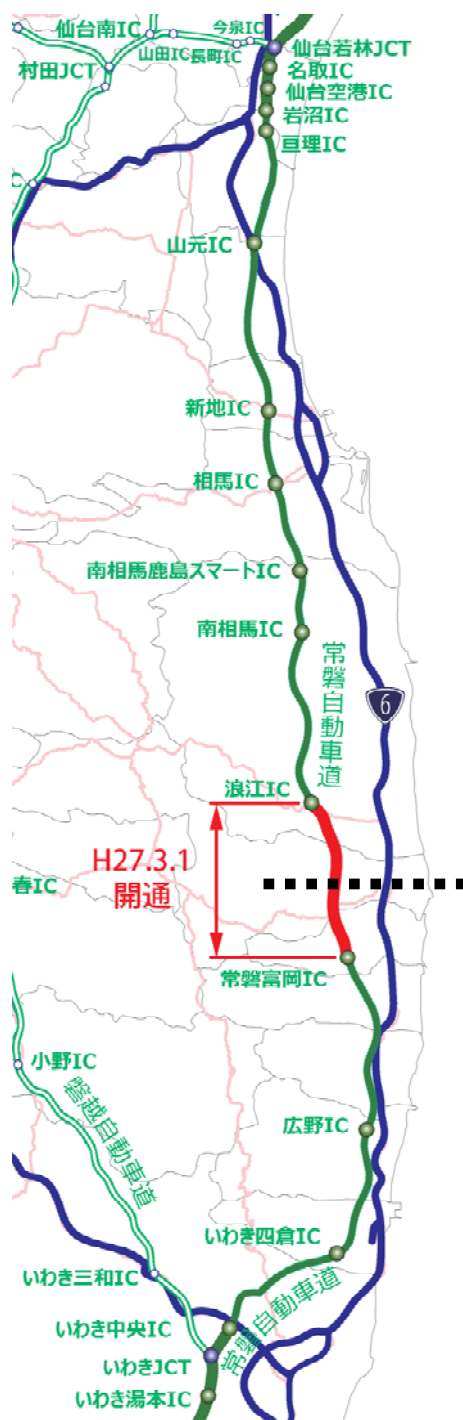
開通前：平成27年2月22日(日)～2月28日(土)

開通後：平成27年3月2日(月)～4月1日(水)

※全日：上記期間の日平均値 平日：上記期間の平日の日平均値 休日：上記期間の土日祝日の日平均値

常磐自動車道及び並行する国道6号の交通状況①

- 3月1日に開通した常磐富岡IC～浪江IC間の開通後1ヶ月の交通量は、約8,200台/日
- 並行する国道6号の交通量は、最大で31%減少



【出典：国土交通省東北地方整備局、NEXCO東日本データ】

開通前：平成27年2月22日(日)～2月28日(土)の日平均値

※相馬IC～南相馬鹿島スマートICの国道6号の交通量は2月23日(月)～2月28日(土)の日平均値

開通後：平成27年3月2日(月)～4月1日(水)の日平均値

常磐自動車道及び並行する国道6号の交通状況②

(台/日)

IC間	①常磐自動車道			②国道6号			①+②断面合計		
	開通前	開通後	増減率	開通前	開通後	増減率	開通前	開通後	増減率
亘理～山元	11,900	15,000	+26%	19,000	19,300	+2%	30,900	34,300	+11%
山元～新地 【平成26年12月6日開通】	8,000	11,400	+43%	13,100	13,300	+2%	21,100	24,700	+17%
新地～相馬 【平成26年12月6日開通】	7,000	10,600	+51%	25,200	25,000	-1%	32,200	35,600	+11%
相馬～南相馬鹿島スマート※	7,600	11,400	+50%	17,500	17,500	±0%	25,100	28,900	+15%
南相馬鹿島スマート※～ 南相馬	7,300	11,200	+53%	15,500	15,200	-2%	22,800	26,400	+16%
南相馬～浪江 【平成26年12月6日開通】	2,500	8,000	+220%	8,100	6,800	-16%	10,600	14,800	+40%
浪江～常磐富岡 【平成27年3月1日開通】	—	8,200	—	11,600	8,000	-31%	11,600	16,200	+40%
常磐富岡～広野	4,300	9,400	+119%	10,900	10,300	-6%	15,200	19,700	+30%
広野～いわき四倉	8,800	13,200	+50%	26,400	27,700	+5%	35,200	40,900	+16%
いわき四倉～いわき中央	8,300	12,100	+46%	45,400	46,400	+2%	53,700	58,500	+9%

※南相馬鹿島スマートICは、平成27年2月21日開通

【出典：国土交通省東北地方整備局、NEXCO東日本データ】

開通前：平成27年2月22日(日)～2月28日(土)の日平均値

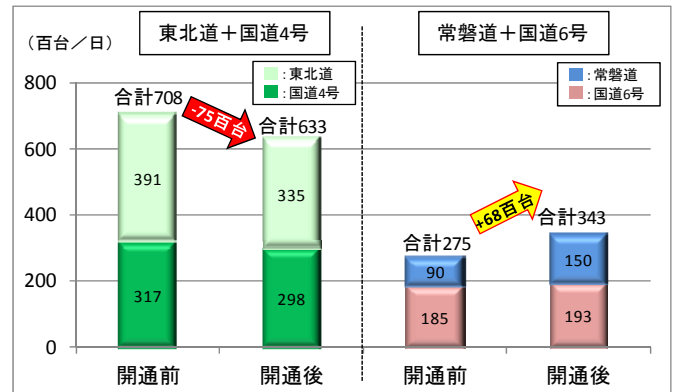
※相馬IC～南相馬鹿島スマートICの国道6号の交通量は2月23日(月)～2月28日(土)の日平均値

開通後：平成27年3月2日(月)～4月1日(水)の日平均値

周辺高速道路等の交通状況

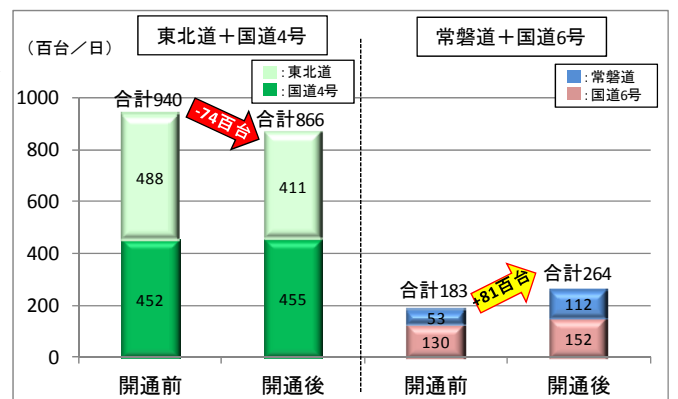
- 常磐道全線開通(H27. 3. 1)と国道6号の再開通(H26. 9. 15)により、東北道と国道4号を合わせた交通量が減少し、常磐道と国道6号を合わせた交通量が増加

①-①'断面



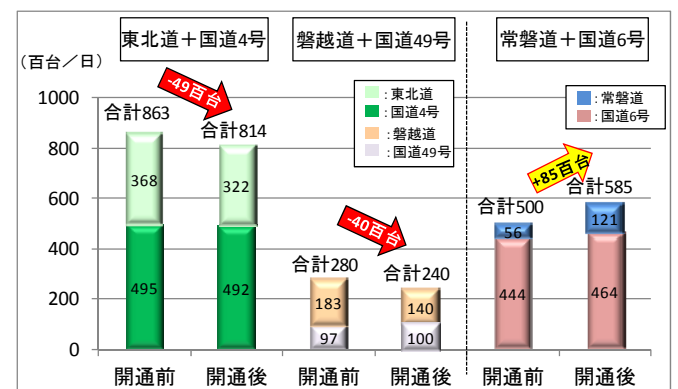
- ・東北道: 村田IC～白石IC間
- ・常磐道: 亘理IC～山元IC間

②-②'断面



- ・東北道: 福島西IC～福島松川スマートIC間
- ・常磐道: 南相馬鹿島スマートIC～南相馬IC間

③-③'断面



- ・東北道: 郡山南IC～須賀川IC間
- ・磐越道: 小野IC～いわき三和IC間
- ・常磐道: いわき四倉IC～いわき中央IC間

【出典: 国土交通省東北地方整備局、NEXCO東日本データ】

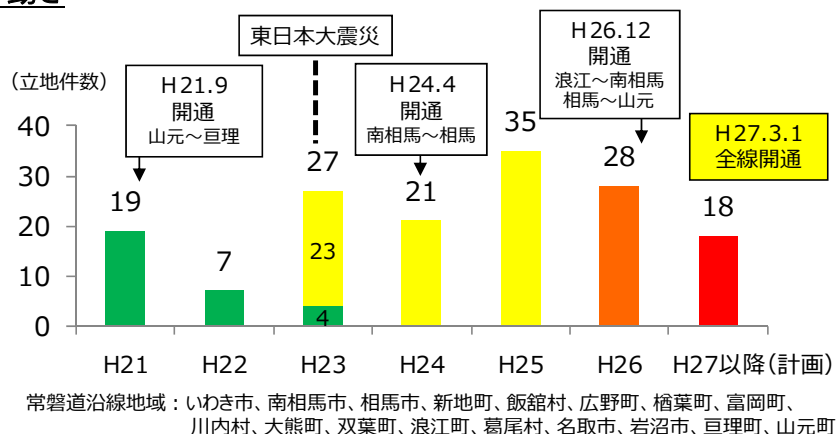
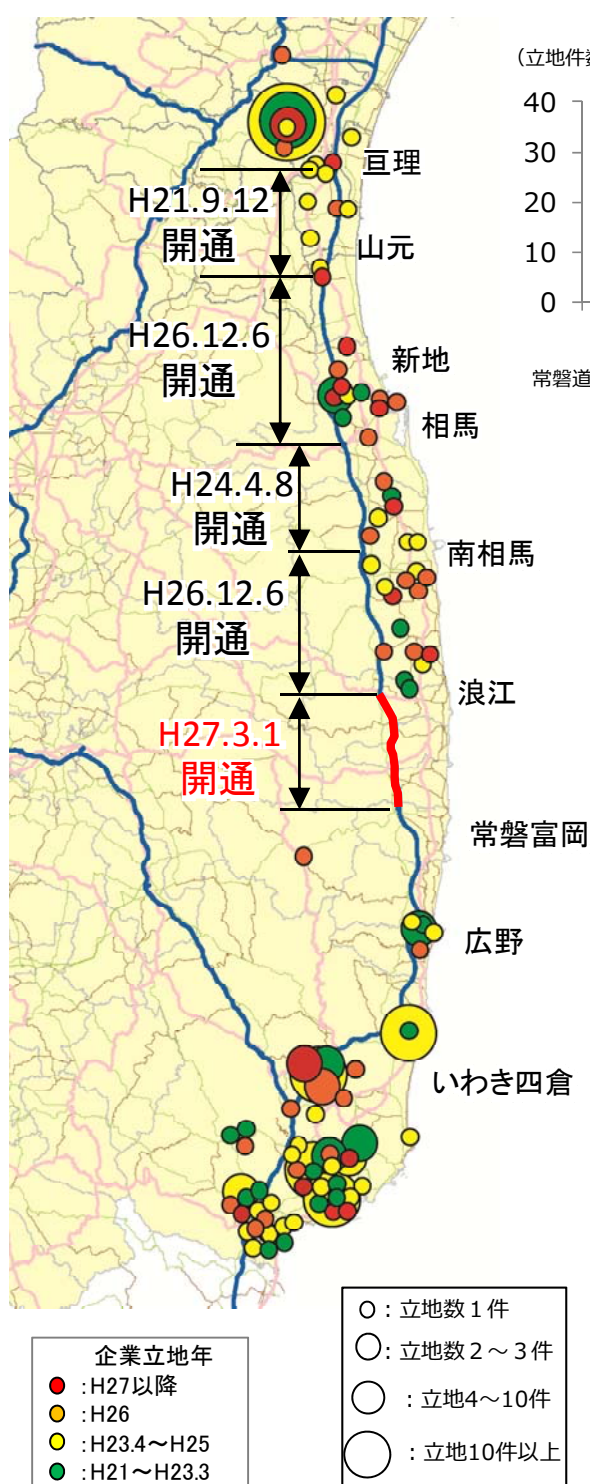
開通前: 平成 26 年 3 月 3 日(月)～4 月 2 日(水)の日平均値

開通後: 平成 27 年 3 月 2 日(月)～4 月 1 日(水)の日平均値

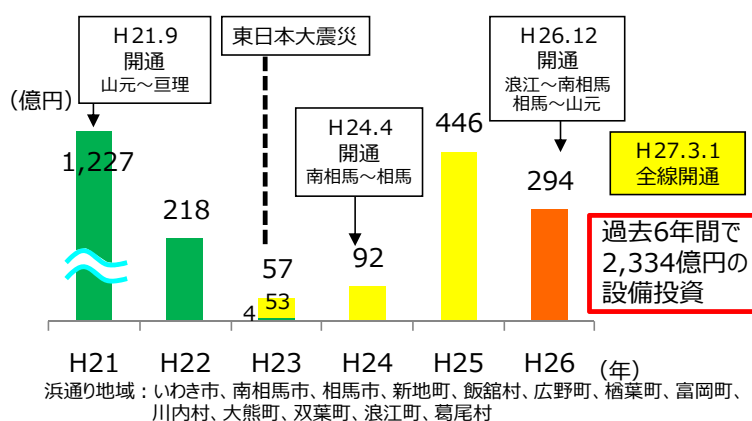
福島県浜通り地方への企業立地増加

- 福島県浜通り地域では常磐道開通に関連し、平成21～26年までに137件の工場が増新設。この結果、浜通り地域の高校卒業者の有効求人倍率は全国平均の約2.5倍

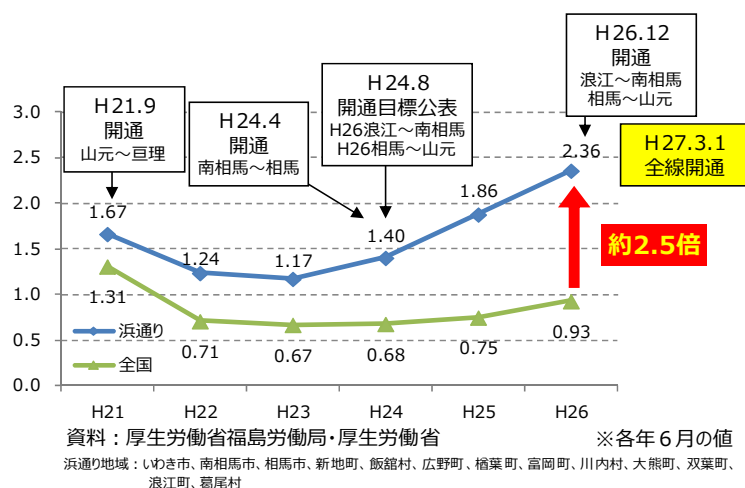
▼常磐道沿線地域での工場増新設の動き



▼浜通り地域における設備投資額



▼浜通り地域における新規高等学校卒業生求人倍率



資料：福島県企業立地課
宮城県産業立地推進課
※企業立地年は、土地取得時の操業予定年を示す

新たな高速バス便が新設

■ 常磐道の全線開通に合わせて相馬・南相馬～東京間の高速バスが4月1日より運行開始



相馬・南相馬

常磐道経由の
相馬・南相馬～東京間の
高速バス直行便が新設

高速バス運行開始式(4/1)



高速バス新設概要

- ✓ 運行開始:平成27年4月1日
- ✓ 運行区間:相馬・南相馬～東京
- ✓ 運行便数:1日1往復
- ✓ 所要時間:約5時間

■ バス事業者の声



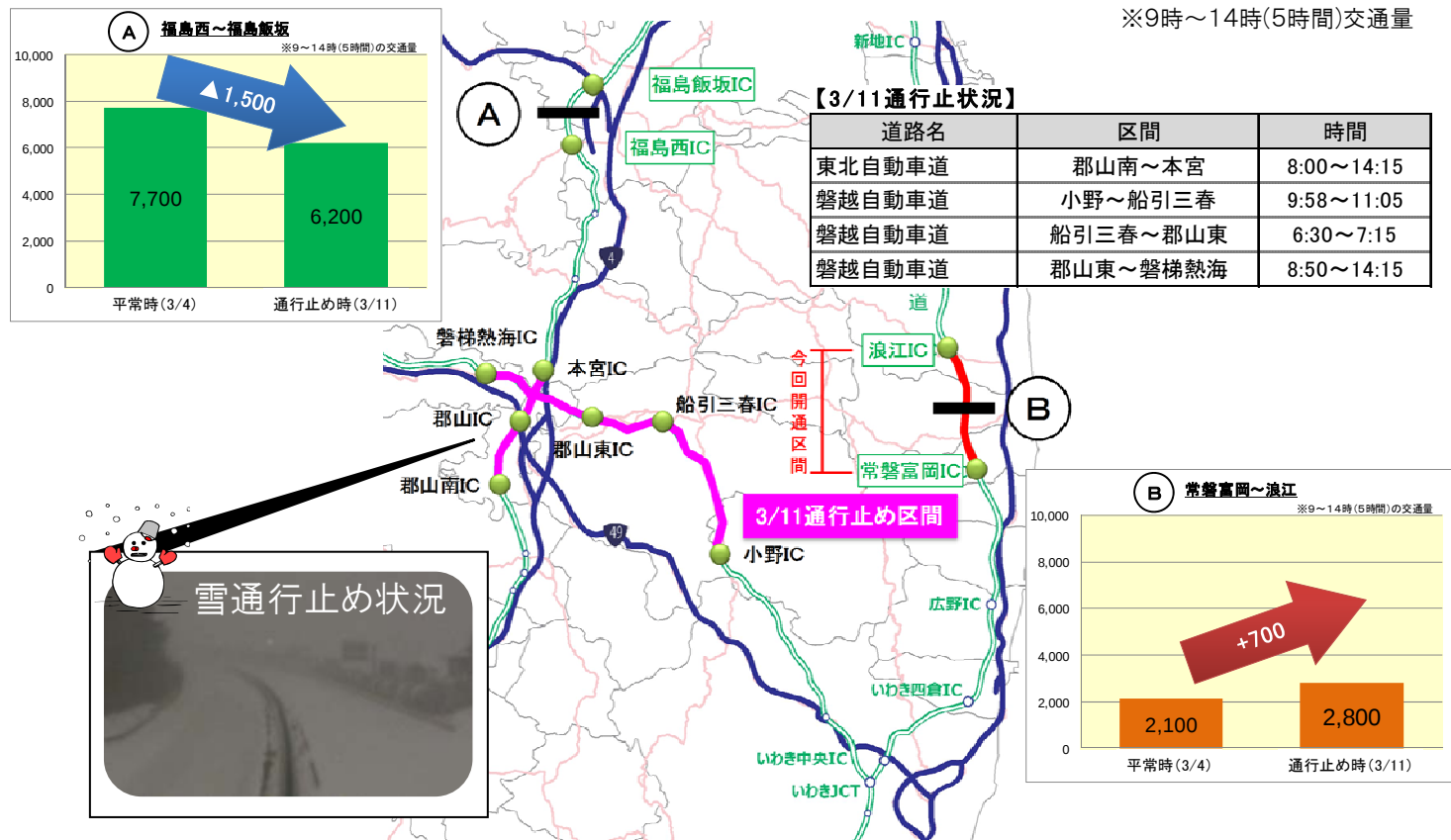
- ・当初東北道ルートを検討していたが、常磐道の全線開通が早まったことや、沿線自治体からの強い要望もあり、常磐道ルートでの高速バスの運行を決めた。
- ・今後はこの相馬・南相馬～東京間の利用状況などを見て、増便の検討や仙台～東京間について、常磐道経由への移行も考えたい。

常磐道と東北道によるダブルネットワークを形成

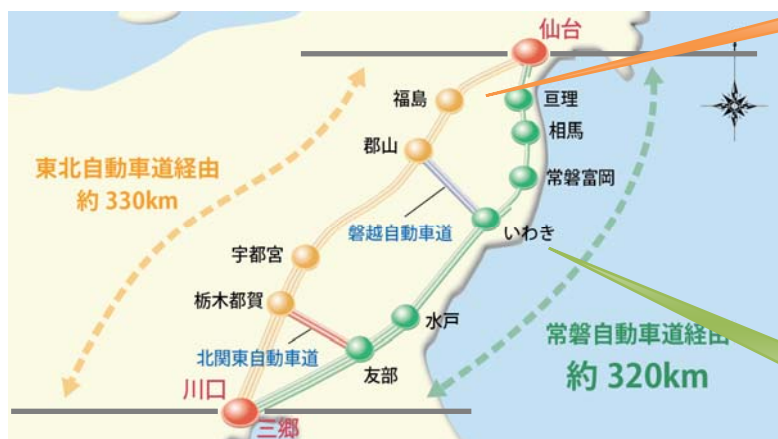
- 東北道における災害等の緊急時の代替ルートとしての機能を構築
- 常磐道は東北道と比べて降雪が少なく、冬期の安定的な交通を確保

▼平成27年3月11日の大雪時の交通動向

3月11日の大雪による東北道通行止め時、常磐道の交通量が平常時に比べて約700台※増加



【参考】東北道(福島市)と常磐道(いわき市)の過去降雪状況比較



福島市(福島気象台)
年間平均降雪日数 : 73 日/年
10 年最大積雪深 : 54 cm
年間平均降雪深 : 129 cm



降雪日数は1/3以下

いわき市(小名浜気象台)
年間平均降雪日数 : 21 日/年
10 年最大積雪深 : 7 cm
年間平均降雪深 : 5 cm